

Web制作ガイドライン(00-03)

更新履歴

ver~rev	更新日	更新内容
00-00	2010/12/14	ドラフト版
00-01	2010/12/17	【修正】2-3 id/class名、【追加】レイアウト例
00-02	2011/01/10	【修正】1-2-1 ディレクトリ構造、3-1-2 XML宣言について 3-1-5 エラーチェックの実施、3-2-1 head要素に含める内容 【削除】3-4-5 隠しテキストの設定 その他、誤記訂正等
00-03	2010/01/16	【追加】5.サイト基本仕様 【削除】2-3-1 レイアウト例

1. 制作ガイドライン

1-1 基本

- 1-1-1 目的
- 1-1-2 閲覧環境
- 1-1-3 HTML/CSS基本
- 1-1-4 制作環境

1-2 Webサイトの構成

- 1-2-1 ディレクトリ構造
- 1-2-2 ディレクトリ役割
- 1-2-3 ディレクトリ/ファイル名の例
- 1-2-4 ユーザビリティ
- 1-2-5 注意事項
- 1-2-6 JavaScriptの利用

2. 命名規則

2-1 基本

- 2-1-1 共通
- 2-1-2 略語表記

2-2 ファイル名/ディレクトリ名

- 2-2-1 ディレクトリ
- 2-2-2 HTML/CSSファイル
- 2-2-3 画像ファイル

2-3 id/class名

- 2-3-1 レイアウト部位

3. XHTMLガイドライン

3-1 基本

- 3-1-1 HTML文書型
- 3-1-2 XML宣言について
- 3-1-3 id属性、class属性
- 3-1-4 書式
- 3-1-5 エラーチェックの実施

3-2 head要素

- 3-2-1 head要素に含める内容

3-3 title要素

- 3-3-1 title要素に含める内容

3-4 body要素

- 3-4-1 適切な見出し構造
- 3-4-2 img要素の注意点
- 3-4-3 a要素の注意点
- 3-4-4 div要素の注意点
- 3-4-5 body要素のclassの記述
- 3-4-6 非推奨要素/属性

4. CSSガイドライン

4-1 基本

4-2 書式

- 4-2-1 文字コード
- 4-2-2 デフォルトの記述
- 4-2-3 インデント
- 4-2-4 コメント
- 4-2-5 セレクタ
- 4-2-6 プロパティ

5. サイト基本仕様

5-1 共通

5-1-1 HTML

5-1-2 CSS

5-2 段組レイアウト

5-2-1 1段組(基本形)

5-2-2 2段組(基本形)

5-2-3 2段組(ヘッダー／フッター帯作成版)

5-2-4 3段組(基本形)

5-3 基本仕様

5-3-1 ヘッダー領域の仕様

5-3-2 グローバルナビゲーションの仕様

5-3-3 サイドメニューの仕様

5-3-4 コンテンツ領域の仕様

5-3-5 フッター領域の仕様

5-4 HTML要素

5-4-1 見出し

1. 制作ガイドライン

1. 制作ガイドライン

1-1 基本

1-1-1 目的

株式会社IFC 研修センターにおいて、作品制作時に指針となるローカルルールを定めたもので、作業の効率化を図ると共に、一定の品質を確保することを目指す。

※本ガイドラインは「はじめてサイト制作を行う方」を対象とし、必要な部分のみを抜粋しています。
現場の業務においてそのまま使用できるレベルではございませんので、あらかじめご了承ください。

1-1-2 閲覧環境

出力メディア	PCスクリーンとプリントを対象とする。 必要に応じて印刷用のCSSを用意し、プレビューで必ず確認する。
ディスプレイ	1024×768ピクセルのディスプレイを対象とする。 幅は、760～960ピクセルを基本とし、内容により適宜対応する。
OS	以下のOSを対象とする。 WindowsXP/Vista/7、MacOSX(10.4～)
ブラウザ	以下のブラウザを対象とする。 Windows Internet Explorer (以下IE) 6 / 7 / 8 Mozilla Firefox 3 Opera 10 Safari 5 Google Chrome 3 Mac OS Safari 5 Mozilla Firefox 3

1-1-3 HTML/CSS基本

HTML文書型	XHTML 1.0 Transitional を基本とする。
CSS	CSSをオフにした状態でも情報がきちんと伝わるページにする。 CSSは必ず外部ファイルに指定する。 style要素、style属性(インラインスタイル)は使用しない。
文字コードセット	UTF-8を基本とする。HTMLとCSSで使用する文字コードを統一する。

1-1-4 制作環境

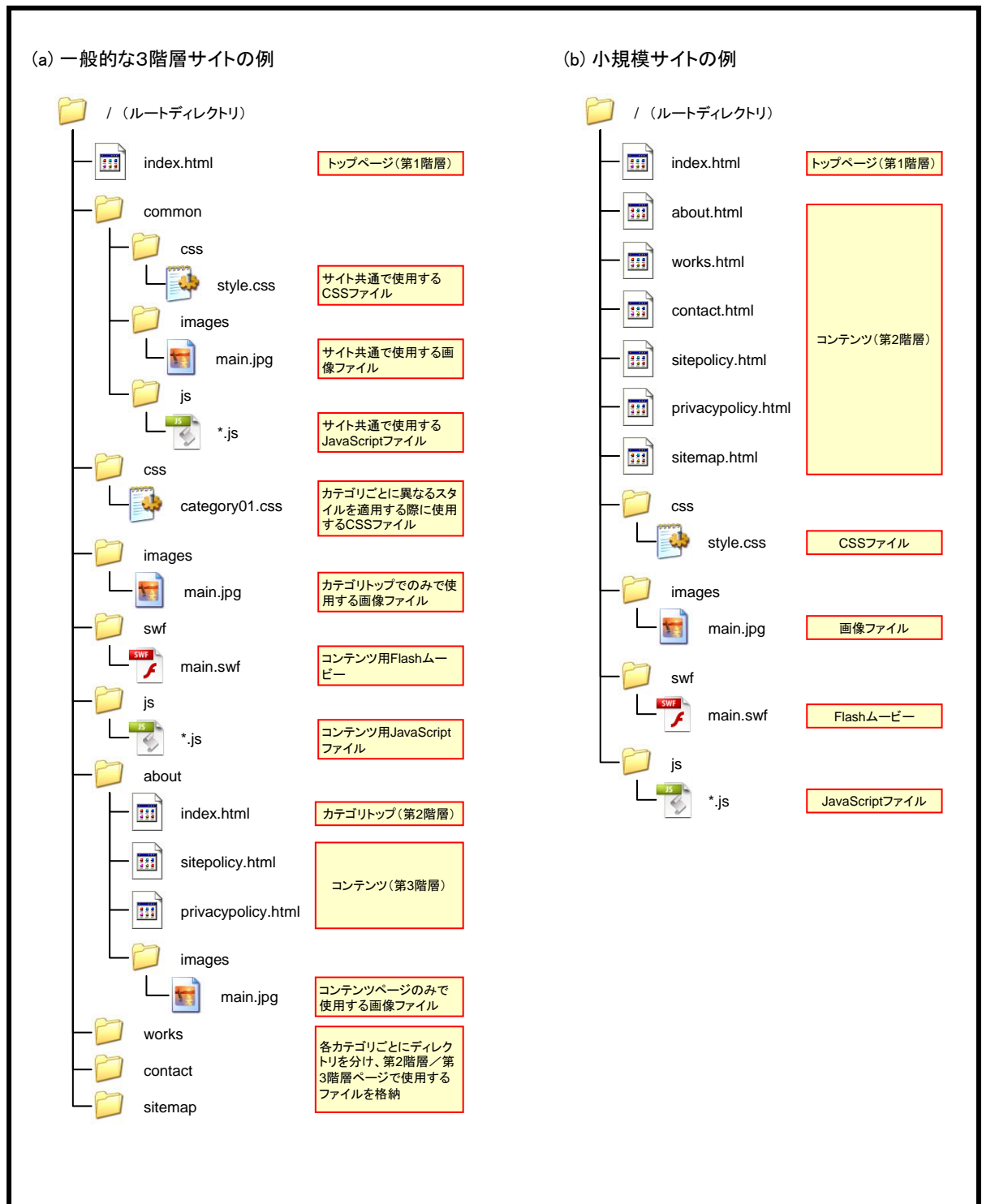
テキストエディタ	Tera Padを使用する。 XHTML/CSS共に文字コードをUTF-8とするため、メモ帳は使用しない。
アプリケーション	Dreamweaverを使用する。 自宅で作成する場合、フリーウェアや他のソフトウェアは使用しない。
基準ブラウザ	Firefoxを基準とする。表示確認を行う際にはFirefoxで問題ないことを確認してから、Internet Explorer (以下、IE) で確認する。IEバージョンごとのチェックを行う場合は、IE Testerを使用する。

1. 制作ガイドライン

1-2 Webサイトの構成

1-2-1 ディレクトリ構造

HTMLファイルをツリー構造で構成する。cssファイル、import用cssファイル、画像ファイルは、HTMLに属した位置に配置する。ただし、サイト全体で共通のファイルはcommon以下で管理する。



1. 制作ガイドライン

1-2-2 ディレクトリ役割

/	Webサイト全体を包括
/index.html	Webサイトのトップページ
/images/	トップページに使用する画像ファイルを包括
/css/	トップページに使用するCSSファイルを包括
/content/	コンテンツディレクトリ
/content/index.html	コンテンツのトップページ
/content/images/	コンテンツに使用する画像ファイルを包括
/common/	Webサイトで共通のファイルを包括
/common/images/	Webサイトで共通の画像ファイルを包括
/common/css/	Webサイトで共通のCSSファイルを包括
/common/css/print.css	印刷用のスタイルをまとめたCSSファイル(印刷対応時のみ)
/common/js/	Webサイトで使用するJavaScriptを包括

1-2-3 ディレクトリ/ファイル名の例

sitemap	サイトマップ
privacy	個人情報の取り扱い、プライバシーポリシー
access	交通手段、地図、アクセス
company	会社概要
about	開催概要
contact / inquiry	お問い合わせ
link	当サイトへのリンク
faq	FAQ

1-2-4 ユーザビリティ

alt属性	alt属性を持つ要素はalt属性を必ず付与すること。画像自体に意味がない、あるいは直前の文章と重複する内容の場合はalt=""と空にして対処する。
トップページに戻るリンク	ヘッダ部分のロゴに「index.html」に戻るリンクを設定すること。

1-2-5 注意事項

フォルダ内には必ずindex.htmlを作成する。

1-2-6 JavaScriptの利用

JavaScriptを利用する場合は外部ファイル化する。htmlファイル内への直接の書き込みは極力避ける。

2. 命名規則

2. 命名規則

2-1 基本

2-1-1 共通

ファイル名／ディレクトリ名は、ユーザーに分かりやすい名前をつける。
原則英単語を使用する(× koushin → ○ update)
同義の単語はサイト内で統一する(product⇔manufacture⇔goods⇔commodity→goods)

2-1-2 略語表記

下記の略語対応表にある単語については、略語表記で統一する。
基本的に、下記の略語対応表以外の略語を使用しない。

単語の略語対応表

英単語	統一する表記
background	bg
banner	bnr
button	btn
footer	f
header	h
icon	ico
image	img
source	src
text	txt

2. 命名規則

2-2 ファイル名／ディレクトリ名

2-2-1 ディレクトリ

ディレクトリ名は略さない。
コンテンツを包括するディレクトリの場合は、最も適した英単語を用いる。
同一のディレクトリ名が複数存在してはいけない。
ディレクトリ名に大文字は使用しない。

2-2-2 HTML/CSSファイル

ファイル名に大文字は使用しない。
コンテンツのトップページである場合は、「index.html」とする。
上位階層の単語は重複になるため使用しない。
原則として、同一のファイル名が複数存在してはいけない(「index.html」を除く)。

2-2-3 画像ファイル

画像ファイルに大文字を使用しない。
画像ファイル名は使われている箇所がわかるように、画像用途、レイアウトの部位名(id/classなど)、名前、で構成する。
レイアウトの部位名に大文字が使われている場合は、「アンダーバー＋小文字」に変換する。
命名にあたっては、2-1-2の略語対応表と以下の表を参考にする。

用途	参考表記
背景画像	bg_
バナー	bnr_
ボタン	btn_
アイコン	ico_
基本画像	img_
大見出し	bh_
中見出し	mh_
小見出し	sh_
小見出し以降	ssh_…(sを追加していく) or sh_を使用

例

「bh_service.jpg」	「mh_solution.jpg」
「sh_solution.jpg」	「bg_service_commodity.jpg」
「gnav_about_o.gif」	「ico_pdf.gif」

2. 命名規則

2-3 id/class名

2-3-1 レイアウト部位

id/classにアンダーバーは使用しない。
複数の単語が連なる場合、2つ目以降の単語の頭文字を大文字にする(例userCenterdDesign)。
上位階層の単語は重複になるため使用しない。

id名	備考
container	ページ全体
header	ページのヘッダ
pageBody	ページのボディ
globaNnav	グローバルナビゲーション
subNav	ローカルナビゲーション
content	主要コンテンツ
sidebar	サイドバー
footer	ページのフッタ
topicPath	パンくずリスト(トップページからの階層構造を示したリンクリスト)
banner	ページのバナー表示部
visual	大きめの画像やFlash

3. XHTMLガイドライン

3. XHTMLガイドライン

3-1 基本

3-1-1 HTML文書型

XHTML 1.0 Transitional を基本とする。

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN"
"http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" xml:lang="ja" lang="ja">
```

3-1-2 XML宣言について

XMLの仕様では、XML宣言を記述することが強く推奨されているが、XMLの標準仕様に則る事で省略が可能。XHTML 1.0 Transitional にXML宣言がある場合、IE6において互換モードで表示されるというバグがあるため、XHTMLの文字コードをUTF-8(Unicode)とする場合は、XML宣言を省略する。

3-1-3 id属性、class属性

原則class属性を使用する。

要素が一意に特定できる場合(レイアウトにおけるheaderなど)に限り、idを使用する。

id属性とclass属性は、同一の要素に対して設定可能。

3-1-4 書式

原則、以下の書式で統一するが、案件によって指定がある場合は適宜対応する。

コメントは可能な限りソース内に分かりやすく記述していく。

3-1-5 エラーチェックの実施

XHTMLは下記のツールを使用して必ずエラーチェックする。

●Dreamweaverのバリデートチェック

XHTMLのルールに従って記述されているかどうかチェックする。問題がある場合は該当の箇所を必ず修正し、最低限ノーエラーになるようにする。

●W3C Markup Validation Service

「This Page Is Valid XHTML 1.0 Transitional !」とならない場合は問題の箇所を修正し、必ずこの結果になるように調整する。

W3C Markup Validation Service <http://validator.w3.org/>

参考:Firefox用アドオン「Html Validator」でエラーチェックを簡易化できる。

Html Validator

<https://addons.mozilla.jp/firefox/details/249>

3. XHTMLガイドライン

3-2 head要素

3-2-1 head要素に含める内容

`<meta http-equiv="" />` はtitle要素の前に記述する。指定するのはContent-Type、Content-Style-Type、Content-Script-Typeの3つとする。

`<meta name="" />` はtitle要素の直後に記述する。

link要素やscript要素はhead要素の中で最後に記述する。

タイトル属性など日本語を使用する要素は、必ずcharsetの指定後に記述する。

これらを踏まえ、以下を基本的な構成とする。

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN"
"http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" xml:lang="ja" lang="ja">
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=utf-8" />
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css" />
<meta http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript" />
<title>(ページのタイトル)</title>
<meta name="description" content="(ページの簡単な説明文)" />
<meta name="keywords" content="(ページのキーワード。半角カンマ区切りで列挙)" />
<link href="common/css/import.css" media="screen,print" />
<link href="css/top.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="screen,print" />
<script type="text/javascript" src="common/js/script_top.js"></script>
</head>
```

3-3 title要素

3-3-1 title要素に含める内容

title要素は、SEOを意識して各ページ以下のように記述する。
また、以下titleタグ内のパイプ、及びスペースはそれぞれ半角とする。

株式会社〇〇〇〇という会社のサイト:トップページの場合

```
<title>株式会社〇〇〇〇</title>
```

株式会社〇〇〇〇という会社のサイト:第二階層の場合

```
<title>サービス | 株式会社〇〇〇〇</title>
```

株式会社〇〇〇〇という会社のサイト:第三階層の場合

```
<title>WEB制作- サービス | 株式会社〇〇〇〇</title>
```

3. XHTMLガイドライン

3-4 body要素

3-4-1 適切な見出し構造

h1要素から出現すること。途中の見出しレベルを飛ばさないこと。セクションにおいて、h1→h2→h3と見出しの出現順序を厳守する。

h1要素で定義すべき内容

h1要素で定義すべき内容は、ページタイトルを基本とする。

3-4-2 img要素の注意点

img要素には必ずalt属性で代替テキストを指定する。(意味のない画像には alt=" " と記述)

3-4-3 a要素の注意点

title属性(補足情報)はSEO上の特定の指定があるときのみ使用する。(場合によっては、SEOスパムと認識される可能性があるため)

3-4-4 div要素の注意点

div要素はブロック要素を包括する汎用要素なので、インライン要素(img要素、strong要素、a要素など)を直接含んではいけない。

3-4-5 body要素のclassの記述

複数のページで共通のレイアウトやスタイルを指定したい場合、body要素にclass属性を設定することで対応しても良い。また、一つのページに特定のレイアウトやスタイルを指定したい場合もbody要素にclass属性を設定することで対応し、id属性は極力使用しないものとする。

3-4-6 非推奨要素/属性

非推奨要素/属性を使用する事は原則禁止とする。
原則外の対処の必要がある場合、事前に協議のうえで使用する事。

4. CSSガイドライン

4. CSSガイドライン

4-1 基本

CSSのバージョン

CSS2 (CSS level 2)を採用する。

エラーチェックの実施

CSSはW3C CSS Validation Service (<http://jigsaw.w3.org/css-validator/>)で必ずエラーチェックする。なお、チェック結果について、「エラー」は必ず修正しなければならないが、「警告」は無視してよい。

CSSオフ時でも情報が伝わるページに

CSSをオフにした状態でも情報がきちんと伝わるページにする。Firefoxでは「ツールバー」→「スタイルシート」→「スタイルシートを使用しない」を選択することでCSSをオフにできるので、この状態で情報の出現順序や流れなどをチェックする。

style属性(インラインスタイル)は使用せず、必ず外部CSSに指定する。

style要素は使用せず、必ず外部CSSに指定する。

4-2 書式

4-2-1 文字コード

1行目には必ず@charsetの記述をする。XHTMLで指定した文字コードに合わせ、基本UTF-8とする。
XHTMLの文字コードがUTF-8以外の場合は、その文字コードに合わせる。

4-2-2 デフォルトの記述

CSSファイルの冒頭には、そのCSSのファイル名、作成日、更新日、更新者などが分かるようにコメントを記述する。
またその続きとして、そのファイルの内容が分かる目次をコメントとして記述すること。その際に各目次行頭は#つきで記述する。

4-2-3 インデント

インデント(字下げ)はTab キーで行う。
プロパティごとに改行し、インデントして記述する
適度に改行(Rtn キー[Enter キー])を入れて見やすくする

4-2-4 コメント

適用対象ごとに適切にコメントで区切り、他の部分と区別しやすくする。
コメントの記述の注意点として、「/*」のあと、「*/」の前に必ず半角スペースを入れる。
(Win IEでの不具合回避の為)

4. CSSガイドライン

4-2-5 セレクタ

各セレクタの間は必ず1行空け、区切りのコメント前は2行空けるようにする。

4-2-6 プロパティ

値が「0」の場合は、「px」や「%」などの単位はつけない。
原則としてプロパティの順序はアルファベット順とする。

(1) ショートハンドプロパティ

margin、border、padding、backgroundプロパティはショートハンドで記述するのが望ましい。fontプロパティはショートハンドで記述しない。

(2) 色関連プロパティ

background-color、colorなどの色関連プロパティの値は16進数の小文字表記にする。

(3) font-sizeプロパティ

フォントサイズ指定は、次のルールに基づいて指定する。

単位は%を使用する

基本サイズは87.5%(14px相当)とする

(4) line-heightプロパティ

行高の指定は、値に単位をつけず、小数点以下まで記述する。

5. サイト基本仕様

5. サイト基本仕様

5-1 共通

5-1-1 HTML

(1) HTML要素

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml">
  <head></head>
  <body></body>
</html>
```

(2) head要素

```
<head>

<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=utf-8" />
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css" />
<meta http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript" />

<title>(ページのタイトル)</title>

<meta name="description" content="(ページの簡単な説明文)" />
<meta name="keywords" content="(ページのキーワード。半角カンマ区切りで列挙)" />

<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/reset.css" />
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/layout.css" />
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/common.css" />

<script type="text/javascript" src="common/js/script_top.js"></script>

</head>
```

5-1-2 CSS

(1) 文字コード指定

```
@charset "UTF-8";
```

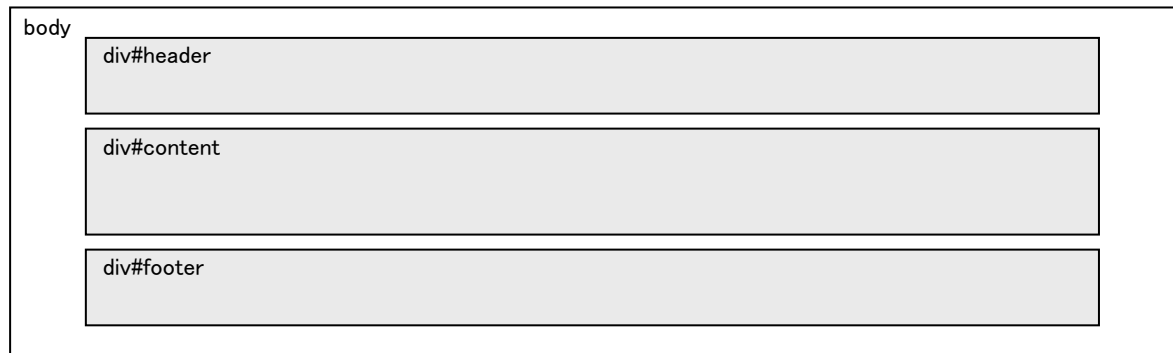
(2) ブラウザのデフォルトCSS初期化

```
html,body,div,h1,h2,h3,h4,h5,h6,p,blockquote,pre,address,ul,ol,li,dl,dt,dd,table,th,td,form,fieldset{
  margin:0;
  padding:0;
}
```

5. サイト基本仕様

5-2 段組レイアウト

5-2-1 1段組(基本形)



■HTML

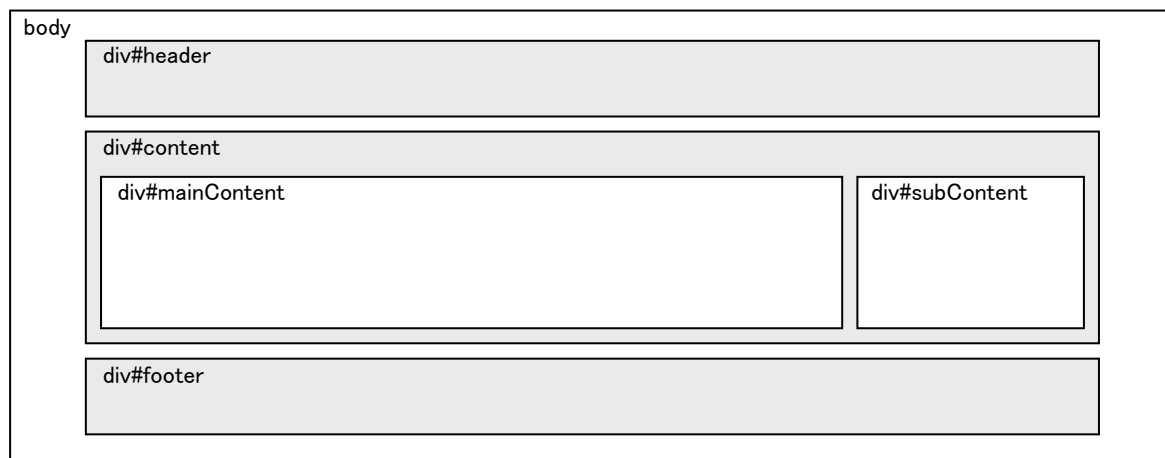
```
<body>
<div id="header"></div>
<div id="content"></div>
<div id="footer"></div>
</body>
```

■CSS

```
body {
  text-align: center;
  font-family: Arial, Helvetica, sans-serif;
  font-size: 62.5%;
  color: #484848;
}
#header{
  width: 960px;
  margin: 0 auto;
  text-align: left;
  background-color: #eeeeee;
}
#content{
  width: 960px;
  margin: 0 auto;
  background: url("../images/bg_container.gif") repeat-y;
}
#footer{
  width: 960px;
  text-align: left;
  margin: 0 auto;
  padding: 20px 0;
}
```

5. サイト基本仕様

5-2-2 2段組(基本形)



■HTML

```
<body>
<div id="header"></div>
<div id="content">
  <div id="mainContent"></div>
  <div id="subContent"></div>
</div>
<div id="footer"></div>
</body>
```

■CSS

```
body {
  text-align: center;
  font-family: Arial, Helvetica, sans-serif;
  font-size: 62.5%;
  color: #484848;
}

#header{
  width: 960px;
  margin: 0 auto;
  text-align: left;
  background-color: #eeeeee;
}

#content{
  width: 960px;
  margin: 0 auto;
  background: url("../images/bg_container.gif") repeat-y;
}

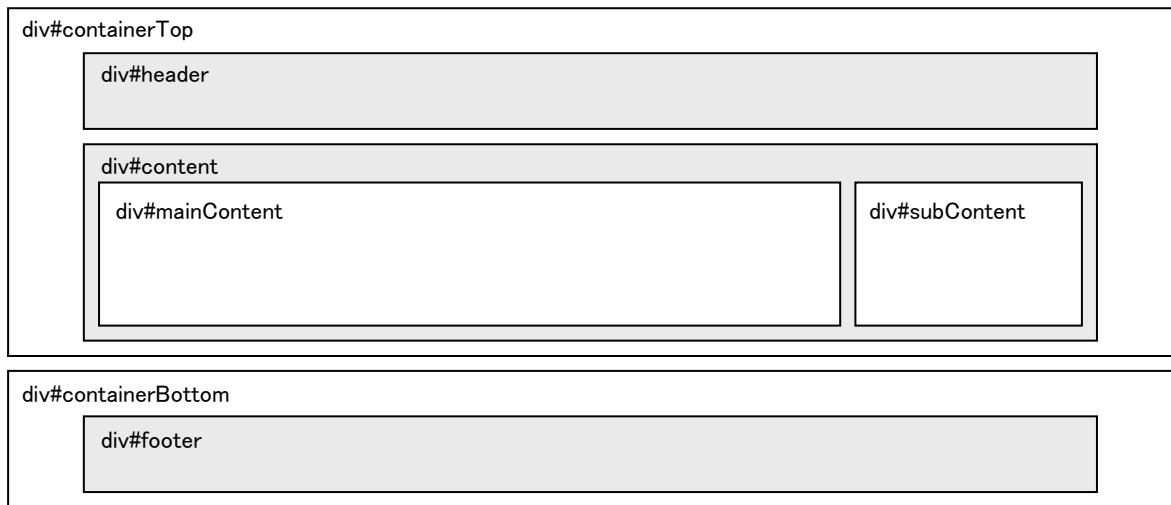
#footer{
  width: 960px;
  text-align: left;
  margin: 0 auto;
  padding: 20px 0;
}

#mainContent {
  width: 720px;
  margin: 30px 0 0 20px;
  text-align: left;
  float: left;
}

#subContent {
  width: 220px;
  float: right;
}
```

5. サイト基本仕様

5-2-3 2段組(ヘッダー／フッター帯作成版)



■HTML

```
<body>
<div id="containerTop">
  <div id="header"></div>
  <div id="content">
    <div id="mainContent"></div>
    <div id="subContent"></div>
  </div>
</div>
<div id="containerBottom">
  <div id="footer"></div>
</div>
</body>
```

■CSS

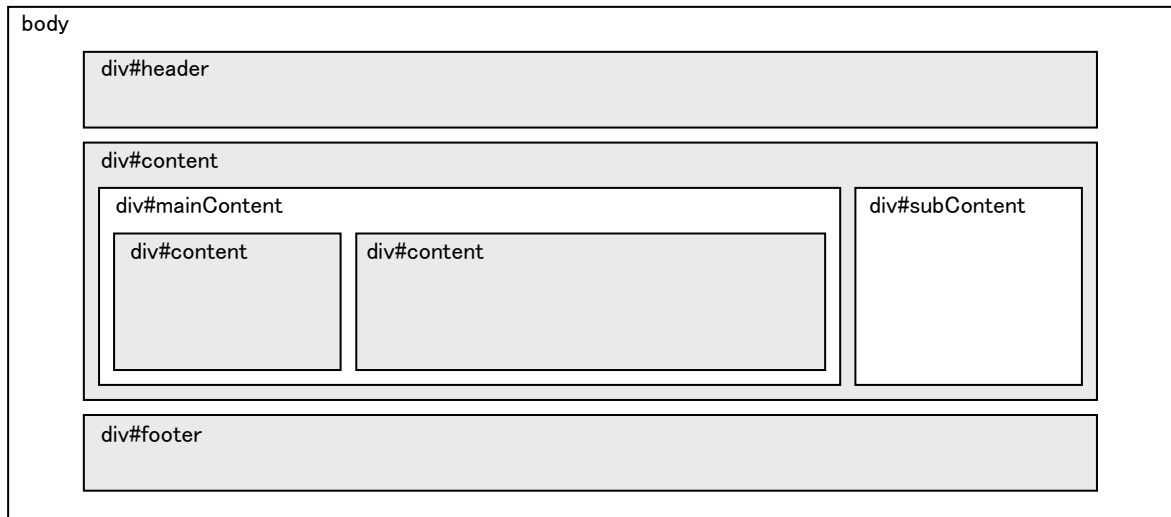
```
body {
  text-align: center;
  font-family: Arial, Helvetica, sans-serif;
  font-size: 62.5%;
  color: #484848;
}

#containerTop{
  background: #eeeeee url("../images/bg_header.gif") repeat-x;
}
#containerBottom{
  background-color: #cccccc;
}
#header{
  width: 960px;
  margin: 0 auto;
  text-align: left;
  background-color: #eeeeee;
}
#content{
  width: 960px;
  margin: 0 auto;
  background: url("../images/bg_container.gif") repeat-y;
}
#footer{
  width: 960px;
  text-align: left;
  margin: 0 auto;
  padding: 20px 0;
}

#mainContent {
  width: 720px;
  margin: 30px 0 0 20px;
  text-align: left;
  float: left;
}
#subContent {
  width: 220px;
  float: right;
}
```


5. サイト基本仕様

5-2-4 3段組(基本形)



■HTML

```
<body>
<div id="containerTop">
  <div id="header"></div>
  <div id="content">
    <div id="mainContent"></div>
    <div id="subContent"></div>
  </div>
</div>
<div id="containerBottom">
  <div id="footer"></div>
</div>
</body>
```

■CSS

```
body {
  text-align: center;
  font-family: Arial, Helvetica, sans-serif;
  font-size: 62.5%;
  color: #484848;
}

#containerTop{
  background: #eeeeee url("../images/bg_header.gif") repeat-x;
}
#containerBottom{
  background-color: #cccccc;
}
#header{
  width: 960px;
  margin: 0 auto;
  text-align: left;
  background-color: #eeeeee;
}
#content{
  width: 960px;
  margin: 0 auto;
  background: url("../images/bg_container.gif") repeat-y;
}
#footer{
  width: 960px;
  text-align: left;
  margin: 0 auto;
  padding: 20px 0;
}

#mainContent {
  width: 720px;
  margin: 30px 0 0 20px;
  text-align: left;
  float: left;
}
#subContent {
  width: 220px;
  float: right;
}
```

5. サイト基本仕様

5－3 基本仕様

5－3－1 ヘッダー領域の仕様



The diagram illustrates the header area layout. It features a header bar with a logo on the left and a navigation menu on the right. Below the header bar, there are two columns of code snippets for HTML and CSS.

Header Bar:

- Logo: LOGO
- Navigation Links: [HTML/CSS関連](#), [Web標準関連](#), [Webデザイン関連](#), [各種ツール関連](#), [制作環境関連](#), [サイトマップ](#)

HTML Snippet:

```
■HTML<div id="header"></div>
```

CSS Snippet:

```
■CSS#header {width: 960px;margin: 0 auto;text-align: left;background-color: #eeeeee;}
```

5. サイト基本仕様

5-3-2 グローバルナビゲーションの仕様

HTML/CSS関連

Web標準関連

Webデザイン関連

各種ツール関連

制作環境関連

サイトマップ

■HTML

```
<div id="globalnav">
<ul>
<li class="navi01"><a href="#">■■■■■</a></li>
<li class="navi01"><a href="#">■■■■■</a></li>
<li class="navi01"><a href="#">■■■■■</a></li>
<li class="navi01"><a href="#">■■■■■</a></li>
<li class="navi01"><a href="#">■■■■■</a></li>
<li class="navi01"><a href="#">■■■■■</a></li>
</ul>
</div>
```

■CSS

```
#globalnav {
width: 960px;
margin: 0 auto;
text-align: left;
}
#globalnav li{
list-style-type: none;
width: 160px;
height:60px;
line-height: 4;
float:left;
}
#globalnav li img{
border:0;
}
#globalnav li.navi01{
background: url("../images/bg_globalnav_off.gif");
}
#globalnav li.navi01 a:hover {
background: url("../images/bg_globalnav_on.gif");
}
#globalnav li a{
display: block;
color: #484848;
width: 139px;
height: 60px;
padding: 0 0 0 20px;
}
#globalnav li a:hover {
color: #eeeeee;
background-color:transparent;
}
```

5. サイト基本仕様

5-3-3 サイドメニューの仕様



■HTML

```
<div id="subNav">
<ul>
<li><a href="#">□□□□</a></li>
<li><a href="#">□□□□</a></li>
<li><a href="#">□□□□</a></li>
<li><a href="#">□□□□</a></li>
<li><a href="#">□□□□</a></li>
<li><a href="#">□□□□</a></li>
<li><a href="#">□□□□</a></li>
</ul>
</div>
```

■CSS

```
#subNav {
width: 220px;
margin: 0 auto;
text-align: left;
}
#subNav ul{
padding: 20px 10px 10px 10px;
font-size: 1.2em;
}
#subNav li{
background-color: #e8e6d0;
border: 1px solid #cccccc;
line-height: 3;
list-style-type: none;
margin: 0 0 4px 0;
padding: 0 20px;
}
```

5. サイト基本仕様

5-3-4 コンテンツ領域の仕様



5. サイト基本仕様

5-3-5 フッター領域の仕様

<div>(c)copyright akarume.com All Right Reserved.</div>	
<div><div>■HTML</div><div><div id="footer"> <p class="center">(c)copyright akarume.com All Right Reserved.</p> </div></div></div>	<div><div>■CSS</div><div>#footer { width: 960px; text-align: left; margin: 0 auto; padding: 20px 0; }</div></div>

5. サイト基本仕様

5-4 HTML要素

5-4-1 見出し

(1) h1要素(ページ全体の見出し)



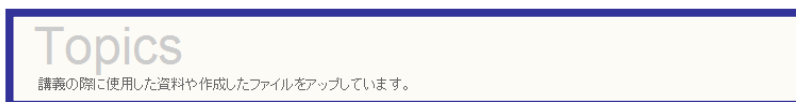
■HTML

```
<h1></h1>
```

■CSS

```
h1{
  color: #cccccc;
  font-size: 2.4em;
  font-weight: normal;
  line-height: 3;
  padding: 10px 20px;
}
```

(2) h2要素(大項目)



■HTML

```
<h2>Topics</h2>
<p class="subHeadline">講義の際に使用した資料や作成した
ファイルをアップしています。</p>
```

■CSS

```
h2{
  color: #cccccc;
  font-size: 4.8em;
  font-weight: normal;
  padding: 20px 0 0 0;
}

.subHeadline{
  color: #666666;
  font-size: 1.2em;
  margin: 0 0 40px 4px;
}
```

5. サイト基本仕様

(3)h3要素(中項目)

HTML基本テンプレート作成	
<div>■HTML</div> <div><h3>HTML基本テンプレート作成</h3></div>	<div>■CSS</div> <div>h3{ font-size: 2.0em; border-bottom: 1px solid #999999; border-left: 4px solid #cc0000; padding: 20px 0 20px 16px; margin: 0 20px 20px 0; background-color: #ffffff; }</div>

(4)h4要素(小項目)

HTMLタグの意味	
<div>■HTML</div> <div><h4>HTMLタグの意味</h4></div>	<div>■CSS</div> <div>h4{ color: #665814; font-size: 1.6em; border-bottom: 1px dotted #999999; margin: 20px 0; }</div>